

上毛町教育委員会より

## 少年海外体験学習事業 「バンコク友好の翼」の取り組み

上毛町では、総合計画に「学校教育の充実と国際交流事業の発展」を掲げ、国際的な視野と物の見方・考え方ができる青少年の育成を図るため、合併前の旧新吉富村は平成3年度から、旧大平村は平成9年度から少年海外体験学習事業を実施し、これまでニュージーランドやオーストラリアなど4カ国に渡航し、現地の小学生との交流事業を行ってきました。

平成27年度からは、英語教育や英会話力向上を継承しつつ、互いの文化等の相互理解や交流・友好の促進に重点を置き、派遣国をタイ王国バンコク都とし、交流相手をチュラロンコーン大学附属小学校に決定。平成29年には姉妹校提携協定を締結しました。

これまで、チュラロンコーン大学附属小学校から108名が上毛町を訪れ、上毛町からは103名がタイ王国に渡航し、継続的に相互訪問しての交流を行っています。



▲2019年記念植樹会(大池公園)

## 「第16回 西日本国際財団 アジア未来大賞」受賞

このたび、「バンコク友好の翼」が、在福岡タイ王国総領事館の推薦を受け、公益財団法人 西日本国際財団主催の「第16回 西日本国際財団 アジア未来大賞」を受賞しました。

本表彰は、九州・沖縄・山口地域におけるアジア諸国との国際交流事業を通じ、国際相互理解と国際友好親善の促進に貢献している団体及び個人に対し授与されるものです。

このたびの受賞は、永きにわたり、小学生のホームステイを中心とした海外交流事業を展開し、近年はタイ王国チュラロンコーン大学附属小学校との姉妹校提携協定を締結する等行政と学校が一体となって国際人材育成への取組を確立してきたことが評価されたものです。

3月2日に行われた授賞式には、道免教育長が出席し、西日本国際財団久保田理事長から表彰状と記念品を受け取りました。今後とも、将来上毛町の児童が本事業を通じて、国際社会で大いに活躍するための一助となるよう、地域と学校が一体となって国際交流事業に取り組んでいきます。



▲2019年チュラロンコーン大学附属小学校歓迎セレモニー



▲2020年記念植樹会(大池公園)



## 第22回 西日本国際財団アジア貢献賞 授賞式 第16回 西日本国際財団アジア未来大賞



▲左から  
(株)西日本新聞社 相談役(審査委員長) 川崎 隆生氏  
上毛町教育委員会 教育長 道免 隆  
在福岡タイ王国総領事館 総領事 アツカーン ウォンチャナマース氏  
西日本国際財団 理事長 久保田 勇夫氏

## 小中学校卒業式

3月12日(金)に上毛中学校、3月18日(木)に各小学校で卒業式が行われました。新型コロナウイルス感染症の対応のため昨年度と同様に参加者など規模を縮小しての開催となりましたが、卒業生は、先生方や保護者などへの感謝の想いを伝え、思い出を振り返るとともに、新生活への期待で胸を膨らませていました。

Graduation



友枝小学校



上毛中学校



唐原小学校



西吉富小学校



南吉富小学校

## 牛頭天王公園に新しいトイレが完成しました

3月に牛頭天王公園の屋外トイレ新築工事と解体・外構工事が完了し、牛頭天王公園がリニューアルしました。

従来のトイレは老朽化が進んでいたことに加え、汲み取り式の便器であったため、子どもたちをはじめとした公園利用者にとって使いづらいとの声が上がっていました。

新しいトイレでは全便器がより衛生的な水洗式になり、新たにオストメイト用設備や幼児用便座を備えたバリアフリートイレも設置しました。さらにチャイルドシートやおむつ替えに利用できるベビーベッド、子どもの着替えなどができるフィッティングボードなども設置し、様々な人にとって使いやすいトイレを目指しました。

また、今回トイレの改修に伴い、公園外構の整備も実施しました。これまで公園内や駐車場からの死角となっていた樹木を撤去したことで見通しが良くなり、防犯上の効果も期待されます。

ぜひ新しく生まれ変わった牛頭天王公園に遊びに来てください。

